

～千葉の MICE を観光ビジネスに広げる～

地域インバウンド対応のための観光ビジネス人材育成講座

本講座は、文部科学省「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」の一環として行われる社会人向け講座（学生も参加可）です。講座を修了した方には、「修了証」を発行します。

【主な対象者】

1 インバウンドビジネスに関心のある方、2 今後千葉市との連携をお考えの方

開催日時：

11/29(水)

10:00～17:00

スケジュール

9:30 受付開始

10:00 開会挨拶&事業説明

10:10～11:20 講座①「地域にとっての観光・MICE の意義」

講師：松本博樹氏

1992年 JTB 入社。法人営業、地域交流事業、観光人材育成等に携わる。2015年より現職。主に産学連携観光人材育成を担当。KIT 虎ノ門大学院（経営情報修士）。千葉大学准教授、東京国際大学客員講師、千葉商科大学非常勤講師。

11:20～12:00 講座②「地域イベントを観光資源として考える」

講師：中島悠介氏

千葉市中心市街地まちづくり協議会「ちーバル特別部会」実行委員長、千葉市観光協会観光推進委員、レストラン「エスト!プロッシモ」、「エスト!バンビーノ」「新千葉ビアホール」オーナー。

12:00～13:00 昼休憩

13:00～13:30 フィールドワーク準備&グループ分け

13:30～15:00 フィールドワーク「第5回鉄道技術展 2017」(幕張メッセ内)見学

※「鉄道技術展」参加には、別途事前申込が必要です。本講座申込後に詳細をお知らせします。

「鉄道技術展」は、車両・構造、運行管理、旅客設備、軌道、土木関連他あらゆる鉄道分野の技術が一堂に会する総合見本市。2010年より開催され前回(2015年)は20,000人の関係者が来場、300を超える出展企業、関係団体と熱心な商談、情報交換が行われた。今回は Pan IIT Convention 2017が共同開催され特に鉄道・スマートシティの分野に焦点を当てたネットワークが期待される。

15:00～16:00 グループ討議(ワークショップ)

16:00～16:30 発表

16:30～16:50 講評

17:00 終了予定

会場

幕張メッセ 国際会議場会議室 101 (JR 海浜幕張駅から徒歩 5 分)

交通アクセス <https://www.m-messe.co.jp/access/>



会場の幕張メッセ

お問い合わせ (本事業 代表校)

横浜商科大学

〒230-8577 横浜市鶴見区東寺尾 4-11-1

TEL (045) 583-9057 FAX (045) 584-4870

E-mail 2017-csj-g@shodai.ac.jp URL <http://www.shodai.ac.jp/>

申込方法

■申込締切 2017（平成 29）年 11 月 20 日（月） ■定員 30 名

■申込方法 web 申込フォーム <https://goo.gl/4mkFPK> にアクセスし、お申し込みください。

もしくは、メールの件名を「千葉観光ビジネス講座申し込み」とし、以下の情報を記載のうえ、

2017-csj-g@shodai.ac.jp までメールでお申し込みください。

（1）氏名（2）フリガナ（3）所属（4）メールアドレス（5）電話番号

※受講に関する案内は、お申込後、事務局からメールでご連絡します。

ドメイン指定をされている方は「2017-csj-g@shodai.ac.jp」よりメールが届くよう設定をお願いします。

連絡がない場合は、お手数ですが、お問い合わせください。

※記載頂いた情報は、開催運営以外の目的では利用致しません。

※講座は申込先着順で、定員になり次第締め切らせていただきます。



訪日客の玄関口・成田国際空港



プロ野球ロッテの本拠地・ZOZO マリンスタジアム

文科省委託事業「地域インバウンド対応のための観光ビジネスフロンティア人材育成事業」について

本事業は、地域におけるインバウンド観光分野のフロンティアビジネス（新機軸の観光ビジネス）に関する知識と技能を有し、新たな観光価値を創造し、地域の発展に寄与する人材を育成すること、学修者の当該地における観光業への就労・起業、地域間ネットワーク構築を目指す事業で、eラーニングや地域での講座プログラムの開発と実施等を行っています。

<構成機関>

公益財団法人ちば国際コンベンションビューロー、北海道教育大学函館校、長崎国際大学、札幌国際大学、ホスピタリティツーリズム専門学校、札幌商工会議所附属専門学校、日本政府観光局（JNTO）、公益財団法人横浜観光コンベンションビューロー、川崎産業観光振興協議会、公益財団法人札幌国際プラザ、近畿日本ツーリスト(株)、(株)プリンスホテル、(株)JTB 総合研究所、全国高等学校観光教育研究協議会、日本コンベンションサービス(株)、北洋銀行、一般社団法人俱知安観光協会、横浜商科大学（本事業代表校）

※その他事業委員として、多数の公的機関、企業、教育機関の皆様にご協力いただいております。

千葉講座の企画・協力、運営

共 催： 公益財団法人ちば国際コンベンションビューロー
企画・協力： 千葉商工会議所・千葉市中心市街地まちづくり協議会
公益財団法人千葉市観光協会
運 営： 本事業代表校・横浜商科大学

インバウンド発祥の地・函館で新たな観光創造！

地域インバウンド対応のための観光ビジネス人材育成講座

本講座は、文部科学省「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」の一環として行われる社会人向け講座（学生も参加可）です。インバウンドの発祥の地の一つと言える函館において、データ分析をもとに課題を見つけ出し、近い将来に新幹線でつながるニセコ等の他地域のインバウンド（とくにFIT）客をターゲットとしたビジネス創出の可能性を探ります

※講座を修了した方には、「修了証」を発行します。

【主な対象者】

- 1 主に函館・道南地域の観光関連事業に携わる経営層、中堅社員、グループリーダー等
- 2 学生や道外からの参加者

日時：2017/12/14（木）～12/15（金）

会場：函館コミュニティプラザ G スクエア イベントスペース B

函館市本町 24 番 1 号シエスタハコダテ 4 階 <http://g-sq.jp/>

1日目・2017年12月14日（木）

司会 池ノ上 真一（北海道教育大学函館校准教授）

10:15 受付開始

10:30～10:40 開会挨拶、講座趣旨説明・地域インバウンドのミッション

宍戸 学（横浜商科大学商学部観光マネジメント学科教授）

10:40～11:10 我が国のインバウンド観光と函館

講師：村上 浩之氏（国土交通省北海道運輸局函館運輸支局首席運輸企画専門官）

11:10～11:40 函館の観光データの読み取り方～観光動態編（案）

講師：未定（函館市観光部）

<11:40～12:30 昼食休憩>

12:30～14:00 基調講演

「地域インバウンドの具体的な打ち手～求められるのは『地域を編む力』～」

講師：西谷 雷佐（にしや らいすけ）氏

地元青森県弘前市で旅行会社「たびすけ」経営を通じインバウンド推進に取り組むほか、2016年に民間連携によるDMO「東北インアウトバウンド連合」を発足し理事長に就任。国立大学で講義も行うほか、まちあるきガイド団体「弘前路地 裏探偵団」や青森県サイクル・ツーリズム推進協議会の中心的存在として活動。

14:00～14:30 函館の観光データの読み取り方～地域経済編（案）

講師：永澤 大樹氏（函館商工会議所中小企業相談所長）

14:40～16:20 地域観光構造図を描くワークショップ

テーマ「函館のインバウンド事情と課題～他地域のインバウンドFITを活用する」

講師：飯野 智子氏（ホテルショコラ函館総支配人、有限会社 Faith Up 代表取締役）、西谷 雷佐氏

16:20～16:50 各グループによる発表会

16:50～17:00 講評

2日目・2017年12月15日(金)

司会 池ノ上 真一 (北海道教育大学函館校准教授)

10:30~11:00 地域に根ざした観光ビジネスの大切さ

講師：永澤 大樹氏 (函館商工会議所中小企業相談所長)

11:00~14:00 (途中昼食休憩) 函館の観光ビジネスを創造するワークショップ

テーマ「函館の新たな観光ビジネスを創造する～他地域のインバウンド FIT を活用する」

講師：飯野 智子氏 (ホテルショコラ函館 総支配人、有限会社 Faith Up 代表取締役)

14:00~15:00 各グループによる発表会

■ **受講料 無料** ■ **定員 30名**

■ **申し込み締切 平成29年12月8日(金)**

■ **申込方法** web 申込フォーム goo.gl/9S4fEs にアクセスし、お申し込みください。

もしくは、メールの件名を「函館観光ビジネス講座申し込み」とし、以下の情報を記載のうえ、

2017-csj-g@shodai.ac.jp までメールでお申し込みください。

(1) 氏名 (2) フリガナ (3) 所属 (4) メールアドレス (5) 電話番号

※受講に関する案内は、事務局からメールでご連絡します。

ドメイン指定をされている方は「2017-csj-g@shodai.ac.jp」よりメールが届くよう設定をお願いします。

連絡がない場合は、お手数ですが、お問い合わせください。

※記載頂いた情報は開催運営以外の目的では利用致しません。

※講座は申込先着順で定員になり次第締め切らせていただきます。

文科省委託事業「地域インバウンド対応のための観光ビジネスフロンティア人材育成事業」について

本事業は、地域におけるインバウンド観光分野のフロンティアビジネス（新機軸の観光ビジネス）に関する知識と技能を有し、新たな観光価値を創造し、地域の発展に寄与する人材を育成すること、学修者の当該地における観光業への就労・起業、地域間ネットワーク構築を目指す事業で、eラーニングや地域での講座プログラムの開発と実施等を行っています。

<構成機関>

北海道教育大学函館校、札幌国際大学、札幌商工会議所附属専門学校、公益財団法人札幌国際プラザ、北洋銀行、一般社団法人 倶知安観光協会、長崎国際大学、ホスピタリティツーリズム専門学校、日本政府観光局 (JNTO)、公益財団法人横浜観光コンベンションビューロー、川崎産業観光振興協議会、公益財団法人ちば国際コンベンションビューロー、近畿日本ツーリスト (株)、(株)プリンスホテル、(株)JTB 総合研究所、全国高等学校観光教育研究協議会、日本コンベンションサービス(株)、横浜商科大学 (本事業代表校)

その他事業委員として、多数の公的機関、企業、教育機関の皆様にご協力いただいております。

函館講座の共催・運営、お問い合わせ先

共催： 北海道教育大学函館校、函館商工会議所、北洋銀行

協力： 北海道運輸局函館運輸支局、函館市、七飯町、函館ホテル旅館協同組合

運営： 本事業代表校・横浜商科大学

お問い合わせ先： 本事業代表校・横浜商科大学

〒230-8577 横浜市鶴見区東寺尾 4-11-1

TEL (045) 583-9057 FAX (045) 584-4870

E-mail 2017-csj-g@shodai.ac.jp URL <http://www.shodai.ac.jp/>